



人を想い、
地球を想う

第105期 中間報告書

2019年4月1日から2019年9月30日まで



三ツ星ベルト株式会社

証券コード: 5192

主力の自動車用ベルト事業が、国内外ともに堅調。 次の100年に向けて、更なる発展を目指します。

株主のみなさまには、平素格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

第105期第2四半期連結累計期間の概況をお届けするにあたりまして、株主のみなさまのご懇情に心から厚くお礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、雇用情勢の改善や消費増税前の駆け込み需要により一時的に個人消費が回復いたしました。世界経済の景気鈍化の影響を受け、国内企業の収益は製造業を中心に輸出の減少を背景に生産も減少傾向に推移いたしました。海外においては、米中貿易摩擦の激化により、中国経済は設備投資の抑制など景気はさらに減速傾向に推移しており、米中をはじめとした世界経済の減速懸念は一層高まっています。欧州においては、英国のEU離脱を巡る混乱が続いており、また、中東情勢も緊張の高まりが続くなど世界情勢は先行き不透明感が払拭されない状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは販売活動を強化するとともに生産体制の再構築を推進し、経営の効率化と一層のコスト削減に取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高37,200百万円（前年同期比1.2%増）、営業利益4,404百万円（前年同期比6.8%減）、経常利益4,329百万円（前年同期比17.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,068百万円（前年同期比13.2%減）となりました。

中間配当につきましては、1株につき27円、支払開



代表取締役社長

垣内 一

始日を2019年12月4日と決定させていただきました。

今後の企業を取り巻く環境は、世界経済の減速懸念の高まりのなか、国内経済においても製造業を中心に下振れが不安視される一方、海外においても、米中貿易摩擦激化に伴う景気悪化への影響や各国経済の減速懸念などから、世界情勢の不透明感は続くものと考えられます。

このような状況のもとで、当社グループといたしましては、三ツ星ベルトグループ全体で一段と経営の効率化とコスト削減に取り組むとともに、柔軟な生産体制の確立と販売体制の強化並びに強固な財務体質づくりを推進いたします。また、次世代の産業分野のニーズに対応できる「高機能、高精密、高品質な製品づくり」を目指すため、引き続き研究開発体制の強化・充実を図り、業績の確保に努めてまいります。

株主のみなさまには、今後とも一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

2019年12月

三ツ星ベルトは 2019年 創業100周年を迎えました

これまで事業を続けることができましたのは、
お客様をはじめとする多くの方々の格別のご愛顧、ご支援の賜物です。
心より御礼申し上げます。

当社は、工業用ベルトの専門メーカーとして、
1919年に神戸で創業して以来、たゆまぬ研究と開発を重ね、
業界のリーディングカンパニーへと成長してきました。

今後も、
「人を想い、地球を想う」の基本理念のもと、
「高機能、高精密、高品質な製品の提供を通して社会に貢献する」
を経営基本方針に掲げ、
人々の生活と産業の発展を支える製品を社会に提供してまいります。

今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



人を想い、地球を想う
三ツ星ベルト株式会社



連結業績の概況

当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高37,200百万円(前年同期比1.2%増)、営業利益4,404百万円(前年同期比6.8%減)、経常利益4,329百万円(前年同期比17.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,068百万円(前年同期比13.2%減)となりました。

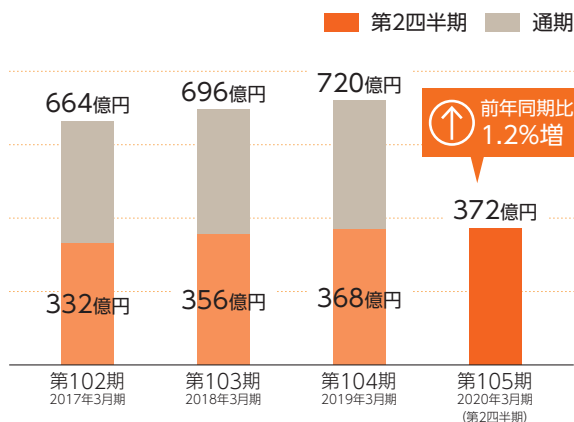
当第2四半期連結会計期間末は、流動資産が265百万

円減少したものの、固定資産が2,252百万円増加したことから、総資産は前連結会計年度末比1,987百万円増加の104,801百万円となりました。

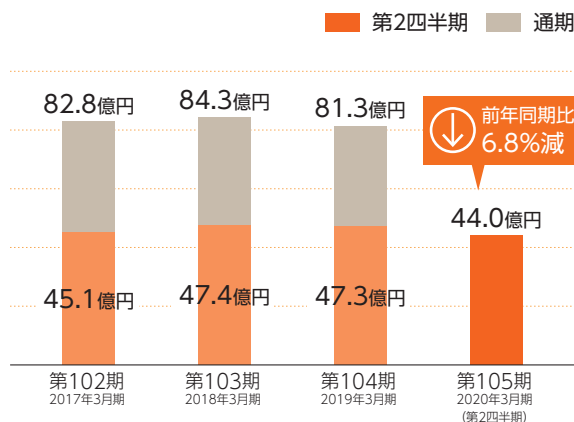
負債は、流動負債が99百万円減少したものの、固定負債が312百万円増加したことから、前連結会計年度末比212百万円増加の30,607百万円となりました。

純資産は、その他の包括利益累計額が205百万円減少した

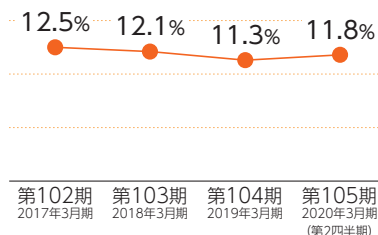
売上高



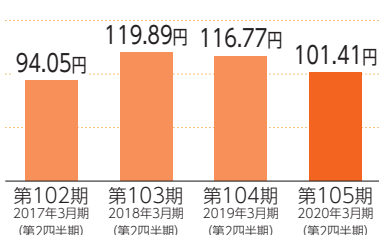
営業利益



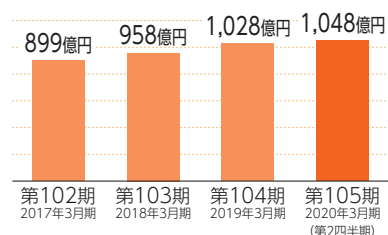
営業利益率



1株当たり四半期純利益



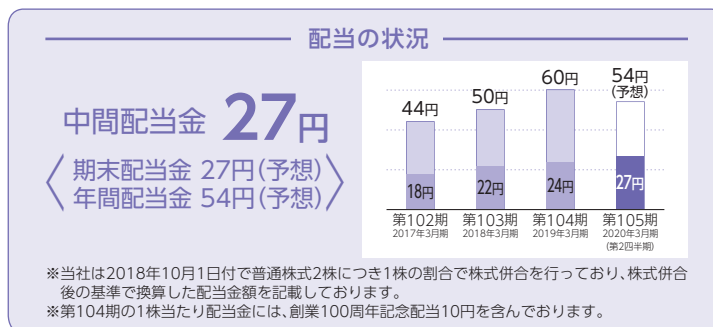
総資産



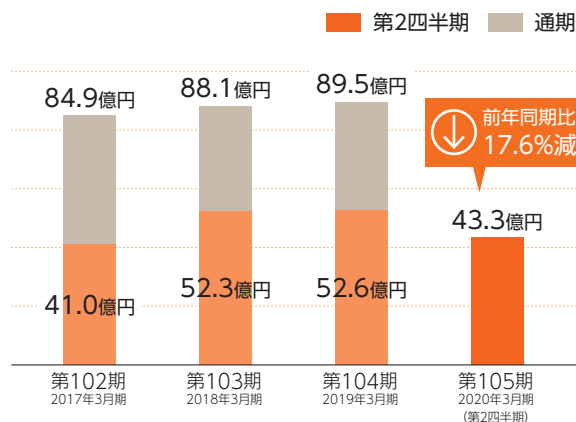
※当社は2018年10月1日付で、普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。第102期の期首に当該株式併合が行われたものと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

ものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により利益剰余金が1,979百万円増加した結果、前連結会計年度末比1,774百万円増加の74,193百万円となりました。

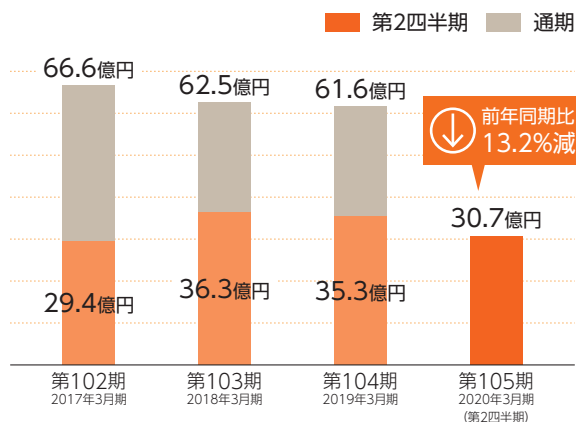
以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の70.4%から70.8%に上昇しました。



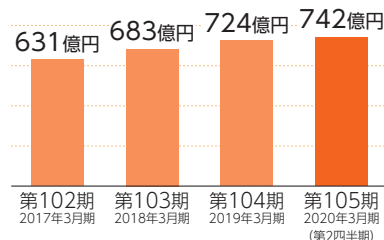
▶ 経常利益



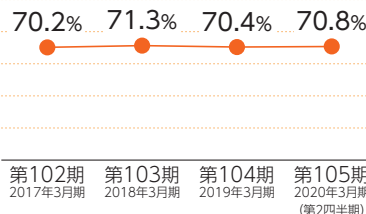
▶ 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



▶ 純資産



▶ 自己資本比率



2020年3月期連結業績予想

売上高	685億円
営業利益	76億円
経常利益	76億円
親会社株主に帰属する当期純利益	54億円

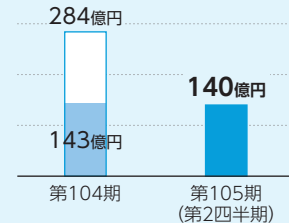
事業部門別状況

事業区分	売上高構成比	
<p>国内ベルト事業</p> <p>売上高 140億42百万円</p> <p>営業利益 33億84百万円</p>	<p>37.8%</p>	<p>自動車のエアコン、オルタネータ等、多数の軸を1本で回す“自動車用Vリブドベルト”</p>
<p>海外ベルト事業</p> <p>売上高 173億13百万円</p> <p>営業利益 22億66百万円</p>	<p>46.5%</p>	<p>大型バイク等にも採用される、音が静かで変速がスムーズな“自動二輪車用変速ベルト”</p>
<p>建設資材事業</p> <p>売上高 35億16百万円</p> <p>営業利益 94百万円</p>	<p>9.4%</p>	<p>集合住宅の屋上防水に使用されている“ニューブレンド防水工法”</p>
<p>その他</p> <p>売上高 23億28百万円</p> <p>営業利益 11百万円</p>	<p>6.3%</p>	<p>セラミック基板に適用可能で回路設計の多様化に貢献する、“高温焼成型導電性配線材料”</p>

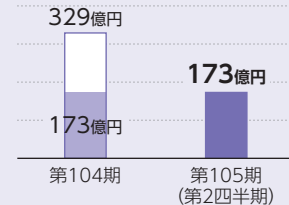
概況

自動車用ベルトは、組み込みライン用は新機種への採用などから前年同期と比較して売上高が増加し、補修用も拡販により売上高が増加しました。
 一般産業用ベルトや合成樹脂素材は市況全体の落ち込みにより売上高が減少しました。
 搬送ベルトは、樹脂ベルトの売上高は食品・搬送業界向けが前年同期並みで推移し、ゴムコンベヤベルトの受注増により、搬送ベルト全体では微増となりました。
 その結果、当事業の売上高は14,042百万円（前年同期比2.1%減）、営業利益は3,384百万円（前年同期比5.9%減）となりました。

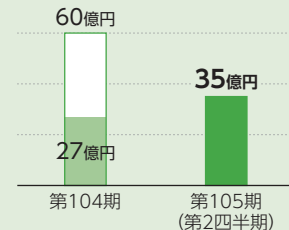
売上高の推移



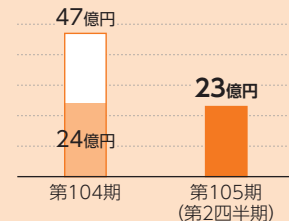
自動車用ベルトは、欧州では新車販売台数の落ち込みにより売上高が減少しましたが、米国ではスノーモービル向けや多用途四輪車向け変速ベルトの需要が好調に推移したことに加え、アジアも二輪車向けの販売を中心に好調に推移したことから、全体では売上高が増加しました。
 一般産業用ベルトは、アジアにおいて農業機械用の需要が落ち込んだことなどから売上高が減少しました。また、OA機器用ベルトは中国やタイでの売上高が減少しました。
 その結果、当事業の売上高は17,313百万円（前年同期比0.1%減）、営業利益は2,266百万円（前年同期比3.6%減）となりました。



建築部門は民間向けの工事売上が増加し、土木部門は廃棄物処分場などの大型工事物件の売上高が増加しました。
 その結果、当事業の売上高は3,516百万円（前年同期比29.7%増）、営業利益は94百万円（前年同期は6百万円）となりました。



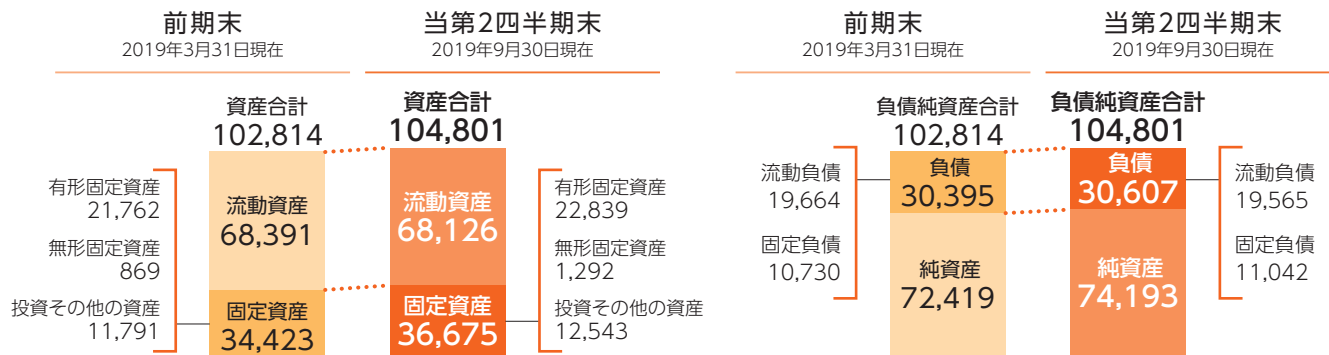
その他には、エンジニアリング ストラクチャル フォーム、金属ナノ粒子を応用した新製品、仕入商品等が含まれております。
 その他の売上高は2,328百万円（前年同期比1.9%減）、営業利益は11百万円（前年同期比80.7%減）となりました。



四半期連結財務諸表

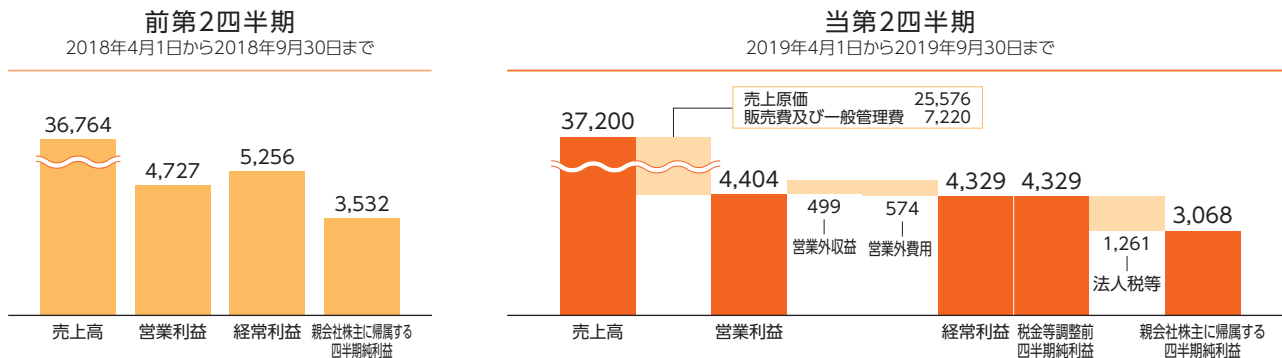
四半期連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)



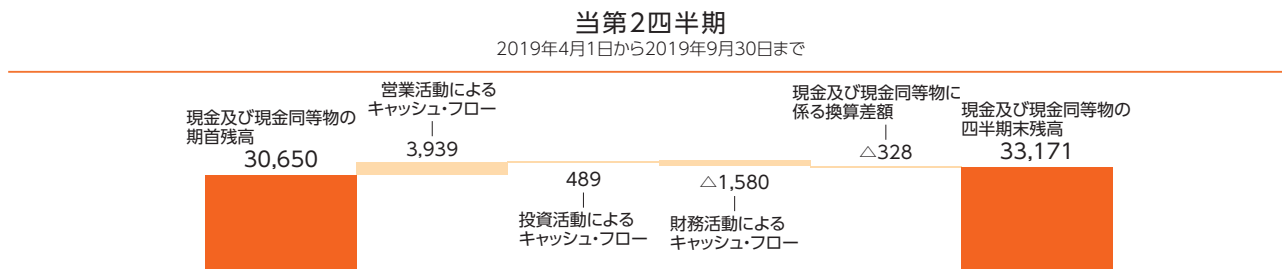
四半期連結損益計算書の概要

(単位:百万円)



四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)



四半期連結貸借対照表の要旨

(単位:百万円)

科 目	前 期 末 2019年 3月31日現在	当第2四半期末 2019年 9月30日現在
資産の部		
流動資産	68,391	68,126
現金及び預金	34,789	34,703
受取手形及び売掛金	15,433	15,801
その他	18,168	17,621
固定資産	34,423	36,675
有形固定資産	21,762	22,839
無形固定資産	869	1,292
投資その他の資産	11,791	12,543
資産合計	102,814	104,801
負債の部		
流動負債	19,664	19,565
固定負債	10,730	11,042
負債合計	30,395	30,607
純資産の部		
株主資本	66,654	68,632
資本金	8,150	8,150
資本剰余金	2,111	2,111
利益剰余金	59,713	61,692
自己株式	△ 3,320	△ 3,321
その他の包括利益累計額	5,765	5,560
純資産合計	72,419	74,193
負債純資産合計	102,814	104,801

四半期連結損益計算書の要旨

(単位:百万円)

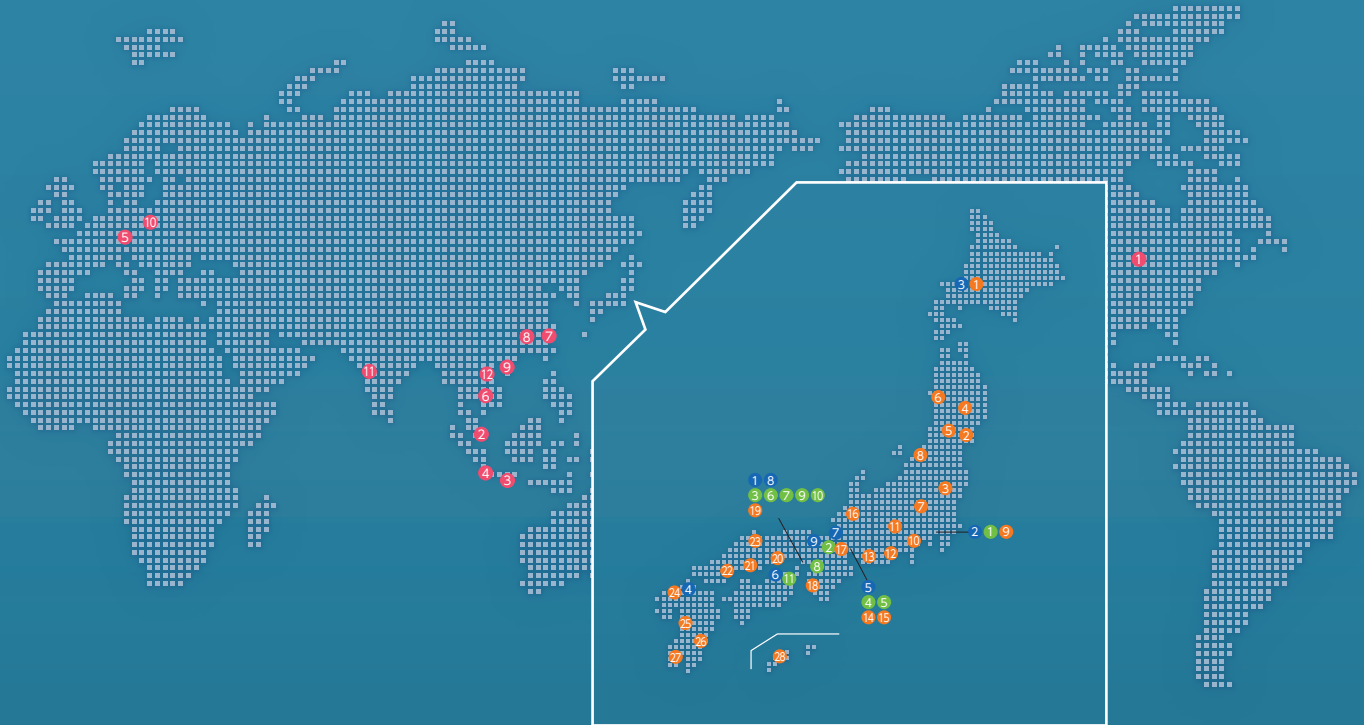
科 目	前第2四半期(累計) 2018年 4月 1日から 2018年 9月30日まで	当第2四半期(累計) 2019年 4月 1日から 2019年 9月30日まで
売上高	36,764	37,200
売上原価	24,956	25,576
販売費及び一般管理費	7,080	7,220
営業利益	4,727	4,404
営業外収益	618	499
営業外費用	89	574
経常利益	5,256	4,329
税金等調整前四半期純利益	5,256	4,329
法人税等	1,723	1,261
四半期純利益	3,532	3,068
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,532	3,068

四半期連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位:百万円)

科 目	前第2四半期(累計) 2018年 4月 1日から 2018年 9月30日まで	当第2四半期(累計) 2019年 4月 1日から 2019年 9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,538	3,939
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,481	489
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,462	△ 1,580
現金及び現金同等物に係る換算差額	558	△ 328
現金及び現金同等物の増加額	1,152	2,520
現金及び現金同等物の期首残高	28,074	30,650
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,226	33,171

(注) 表示金額は、百万円未満を切り捨てております。



国内の生産・販売拠点

三ツ星ベルト株式会社

- ① 神戸本社
- ② 東京本社
- ③ 札幌営業所
- ④ 福岡営業所
- ⑤ 名古屋工場
- ⑥ 四国工場
- ⑦ 滋賀工場
- ⑧ 神戸事業所
- ⑨ 綾部事業所

三ツ星ベルトグループ会社

- ① 三ツ星ベルト販賣(株)
- ② 三ツ星コード(株)
- ③ 三ツ星ベルト工機(株)
- ④ 三ツ星ベルトコンベヤ(株)
- ⑤ 三ツ星ベルト樹脂(株)
- ⑥ 三ツ星ベルト技研(株)
- ⑦ 三ツ星物流工産(株)
- ⑧ ネオ・ルーフィング(株)
- ⑨ (株)星和総合研究所
- ⑩ エムエムコート(株)
- ⑪ エム・ビ・エル・総合サポート(株)

三ツ星ベルト販賣株式会社

- ① 札幌営業所
- ② 仙台営業所
- ③ 郡山営業所
- ④ 盛岡営業所
- ⑤ 山形営業所
- ⑥ 秋田営業所
- ⑦ 北関東営業所
- ⑧ 新潟営業所
- ⑨ 東京営業所
- ⑩ 神奈川営業所
- ⑪ 山梨営業所
- ⑫ 静岡営業所
- ⑬ 浜松営業所
- ⑭ 名古屋営業所
- ⑮ 小牧営業所
- ⑯ 金沢営業所
- ⑰ 粟東営業所
- ⑱ 和歌山営業所
- ⑲ 神戸営業所
- ⑳ 岡山営業所
- ㉑ 福山営業所
- ㉒ 広島営業所
- ㉓ 松江営業所
- ㉔ 福岡営業所
- ㉕ 熊本営業所
- ㉖ 宮崎営業所
- ㉗ 鹿児島営業所
- ㉘ 沖縄営業所

海外の生産・販売拠点

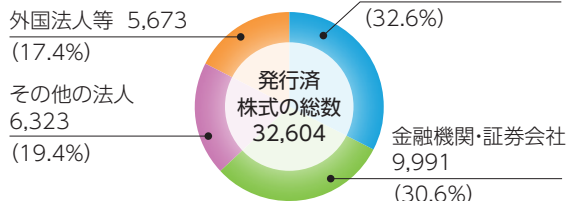
- ① MBL(USA) CORPORATION
- ② MITSUBOSHI OVERSEAS HEADQUARTERS PRIVATE LIMITED
- ③ P.T. SEIWA INDONESIA
- ④ P.T. Mitsubishi Belting Indonesia
- ⑤ MBL Antriebstechnik Deutschland GmbH
- ⑥ STARS TECHNOLOGIES INDUSTRIAL LIMITED
- ⑦ 上海共星機帶國際貿易有限公司
- ⑧ 蘇州三之星機帶科技有限公司
- ⑨ MOI TECH HONG KONG LIMITED
- ⑩ MITSUBOSHI POLAND Sp. z o.o.
- ⑪ MITSUBOSHI BELTING-INDIA PRIVATE LIMITED
- ⑫ MITSUBOSHI BELTING VIETNAM CO., LTD.

株式の概況 (2019年9月30日現在)

1. 株式

- ◇ 発行可能株式総数 130,000,000株
- ◇ 発行済株式の総数 32,604,198株
- ◇ 株主数 4,318名

◇ 所有者別状況(千株)



(注) 個人・その他には自己株式2,349千株が含まれています。

会社の概要 (2019年9月30日現在)

- ◇ 商号 ミツ星ベルト株式会社
Mitsuboshi Belting Ltd.
- ◇ 創業 1919年10月10日
- ◇ 設立 1932年10月10日
- ◇ 資本金 81億5,025万1,031円
- ◇ 従業員数 719名
- ◇ 営業品目

- ベルト** 自動車用ベルト、一般産業用ベルト、OA機器用ベルト、搬送ベルト、その他ベルト
- 建設資材** 建築用防水シート、土木用遮水シート及び関連製品
- その他** エンジニアリング ストラクチャル フォーム、その他

- ◇ 事業場
- 神戸本社 神戸市長田区浜添通4丁目1番21号
☎(078)671-5071代表
- 東京本社 東京都中央区日本橋2丁目3番4号
☎(03)5202-2500代表
- 札幌営業所 札幌市豊平区豊平2条3丁目1番17号
☎(011)841-9135代表
- 福岡営業所 福岡市博多区板付1丁目3番1号
☎(092)441-4451代表
- 名古屋工場 愛知県小牧市大字西之島1818番地
☎(0568)72-4121代表
- 四国工場 香川県さぬき市津田町津田2893番地
☎(0879)42-3181代表
- 滋賀工場 滋賀県高島市マキノ町寺久保100番地2
☎(0740)27-0133代表
- 神戸事業所 神戸市長田区浜添通4丁目1番21号
☎(078)671-5071代表
- 綾部事業所 京都府綾部市城山町7番1
☎(0773)43-3051代表

2. 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	3,239	10.71
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	1,339	4.43
トヨタ自動車株式会社	1,177	3.89
株式会社三菱UFJ銀行	1,170	3.87
星友持株会	955	3.16
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM02 505002	776	2.57
三井物産株式会社	750	2.48
三菱UFJ信託銀行株式会社	686	2.27
大同生命保険株式会社	677	2.24
GOVERNMENT OF NORWAY	650	2.15

(注) 1. 当社は自己株式2,349千株を保有しておりますが、上記の大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式数を控除して計算しております。

役員 (2019年9月30日現在)

代表取締役社長 兼社長執行役員	垣内 一	常務執行役員	熊野 格 夫
取締役兼 専務執行役員	山口 良 雄	常務執行役員	羽村 健 健
取締役兼 専務執行役員	中嶋 正 仁	常務執行役員	佐々木 孝 孝
取締役兼 上席常務執行役員	片山 孝 孝	常務執行役員	増田 健 吉
取締役兼 常務執行役員	片山 孝 孝	常務執行役員	又場 敬 司
取締役兼 常務執行役員	池田 浩 浩	常務執行役員	倉本 信 二
取締役	宇佐美 貴 史	常務執行役員	下村 徹 徹
取締役	宮尾 龍 蔵	執行役員	熊崎 敏 美
監査役 (常勤)	黒野 正 治	執行役員	石田 和 利
監査役	黒野 正 治	執行役員	竹田 和 浩
監査役	奥島 吉 雄	執行役員	高田 俊 通
監査役	奥島 吉 雄	執行役員	森田 直 嗣
監査役	橋本 正 幸	執行役員	永田 昭 裕
監査役	橋本 正 幸	執行役員	西河 伸 恭
監査役	奥田 真 弥	執行役員	出口 勲 勲

(注) 1. 取締役宇佐美貴史及び宮尾龍蔵の両氏は、社外取締役です。
2. 監査役橋本正幸及び奥田真弥の両氏は、社外監査役です。
3. 社外取締役である宇佐美貴史氏は2019年10月14日に逝去され、同日をもって取締役を退任いたしました。

会計監査人 EY新日本有限責任監査法人

株主メモ

- ◇ 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- ◇ 定時株主総会 6月
- ◇ 単元株式数 100株
- ◇ 剰余金の配当の基準日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
- ◇ 上場金融商品取引所 東京証券取引所
- ◇ 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
- ◇ 同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
電話(通話料無料)0120-094-777
- ◇ 公 告 方 法 電子公告により行います。
公告掲載ホームページは、https://www.mitsuboshi.co.jp/japan/denshi_koukoku/index.htmlに掲載しております。
なお、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

単元株式数の変更及び株式併合について

2018年10月1日をもって単元株式数を1,000株から100株に変更するとともに、当社普通株式について株式併合(2株を1株に併合)を実施いたしました。



当社ホームページでも、最新のIR情報をご案内しております。

<https://www.mitsuboshi.co.jp/>